平成25年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場会社名　株式会社ワコールホールディングス　　上場取引所　東 大
コード番号　3591　URL　http://www.wacoalholdings.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 塚本　能交
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画部長　(氏名) 大谷　郁夫　TEL 075-682-1028

四半期報告書提出予定日　平成25年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	135,547	2.6	11,532	△1.2	11,602	2.7	7,066	△1.8
24年3月期第3四半期	132,057	3.1	11,669	30.2	11,295	31.9	7,195	58.2

(注)四半期包括利益　25年3月期第3四半期　7,302百万円　(61.9%)　24年3月期第3四半期　4,511百万円　(225.2%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	50.17	50.09
24年3月期第3四半期	51.08	51.03

(注)5ページ　2. サマリー情報(その他)に関する事項　(3)会計方針の変更　に記載の通り、平成24年3月期第3四半期については、遡及的に調整しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	237,537	176,951	174,712	73.6	1,240.45
24年3月期	221,098	173,428	171,496	77.6	1,217.57

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	28.00	28.00
25年3月期	―	―	―		
25年3月期(予想)				28.00	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,000	7.6	11,500	10.8	12,000	17.6	7,600	9.9	53.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 有
(注)詳細は、5ページ 2. サマリー情報(その他)に関する事項 (3)会計方針の変更 をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	143,378,085 株	24年3月期	143,378,085 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	2,532,154 株	24年3月期	2,527,015 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	140,846,597 株	24年3月期3Q	140,849,304 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々なリスクや不確実性、その他の要因により、本資料の予想と大きく異なる結果となる可能性があります。これらのリスクや不確実性、その他の要因は以下のものを含みますが、これらに限られるものではありません。

・経済環境の悪化により国内市場及び海外市場の景気が低迷し当社の業績が悪化するリスク
・国内の百貨店、量販店及びその他一般小売店の業績不振や営業政策の変更によって当社が影響を受けるリスク
・消費者の嗜好を的確に予測しそれに応える能力及び高品質な商品を提供する能力が期待される成果を生み出さないリスク
・激しい市場競争により当社の販売シェアや利益率が低下するリスク
・SPA(製造小売)事業ネットワークの拡大が売上や利益の拡大につながらないリスク
・カタログ及びインターネット販売の強化による売上増加が達成できないリスク
・販売不振による在庫の増加が業績を悪化させるリスク
・コスト削減が成功せず利益が減少するリスク
・有能な人材確保ができず人材が不足するリスク
・季節の天候不順の影響により業績が悪化するリスク
・海外事業に関連して増加するリスク
・買収及びその他第三者との戦略的事業提携等の成否に関するリスク
・新市場の開拓における投資の回収に関するリスク
・知的財産権に関連するリスク
・個人情報保護や当社の機密保持に関するリスク
・内部統制に関連するリスク
・有価証券に関連するリスク
・自然災害、疫病の発生等に関するリスク

これらの詳細については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．２
（１）連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．２
（２）連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．４
（３）連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．４

２．サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．５
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．５
（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．５
（３）会計方針の変更・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．５

３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．６
（１）四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．６
（２）四半期連結損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．８
（３）四半期連結包括損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．８
（４）四半期連結キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．９
（５）継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．１０
（６）セグメント情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．１０
（７）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．１１
（８）販売の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．１２

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

①当第３四半期の業績概況

当社グループでは３ヵ年中期経営計画の最終年度に入り、主力事業会社である株式会社ワコールを中心に、国内インナーウェア市場におけるシェア拡大と構造改革による収益力向上、海外事業の積極的な展開による成長力強化に取り組みました。

これらの結果、当社グループの当第３四半期の連結業績は、主に米国事業や中国事業において売上が伸長したことや、昨年４月に子会社化をした英国Ｅｖｅｄｅｎ社の業績が加わったことなどにより、全体の売上高は前年同期を上回りました。利益面では、原価低減や経費削減など効率化を図りましたが、株式会社ワコールの販管費が増加したことや、その他子会社の収益性が低下した影響などもあり、営業利益は前年同期を下回りました。

●売上高	１，３５５億４７百万円	（前年同期比	２．６%増）
●営業利益	１１５億３２百万円	（前年同期比	１．２%減）
●税引前四半期純利益	１１６億　２百万円	（前年同期比	２．７%増）
●当社株主に帰属する四半期純利益	７０億６６百万円	（前年同期比	１．８%減）

②オペレーティング・セグメントの営業概況

ａ．ワコール事業（国内）

株式会社ワコールのワコールブランド事業本部につきましては、主力アイテムのブラジャーは、キャンペーン商品が総じて売上を伸ばし、堅調に推移しました。肌着は、天然素材を使用した地厚の商品は好調に推移したものの、天候の影響などにより定番の薄手タイプの商品が苦戦し、前年同期を下回りました。一方、ショーツはＴＶＣＭを放映し、店頭での訴求を強化したことなどにより順調に推移しました。これらの結果、ワコールブランド事業本部全体の売上は前年同期を上回りました。

ウイングブランド事業本部につきましては、主力アイテムのブラジャーは「からだのエイジング」に基づいた商品が好調に推移したことや、大手得意先との協働商品の展開店舗数が拡大したことなどにより、堅調に推移しました。ボトムは、機能商品のスタイルサイエンス商品が苦戦し、低調に推移しました。一方、メンズインナーはシーズン商品が苦戦し、前年同期を下回りました。これらの結果、ウイングブランド事業本部全体の売上は前年同期を下回りました。

小売事業本部につきましては、直営店「ＡＭＰＨＩ（アンフィ）」は、既存店舗、新規店舗ともに好調に推移し、またアウトレットモールで展開する「ワコールファクトリーストア」は店舗数の増加もあり売上を伸ばしました。これらの結果、小売事業本部全体の売上は前年同期を上回りました。

ウエルネス事業部につきましては、スポーツコンディショニングウェア「ＣＷ－Ｘ（シーダブリューエックス）」ブランドは、スポーツ用タイツが競合品の影響を受けたものの、より機能性を付加した新製品や、大手医薬品メーカーとの共同開発商品が好調に推移しました。また、機能性を重視したビジネスパンプスは引き続き消費者の支持を得ましたが、レインシューズは苦戦しました。これらの結果、ウエルネス事業部全体の売上は前年同期を上回りました。

通信販売事業部につきましては、カタログ販売、インターネット販売ともに順調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

このように、売上は主力事業会社ワコールが堅調に推移し、ワコール事業（国内）全体では前年同期並となりました。また、利益面につきましては、株式会社ワコールの販管費の増加や、物流センター移転準備費用などにより営業利益は前年同期を下回りました。

●売上高	９０１億２６百万円	（前年同期比	０．０%減）
●営業利益	８９億３７百万円	（前年同期比	３．９%減）

ｂ．ワコール事業（海外）

海外事業につきましては、米国事業は主力販売チャネルである百貨店を中心に、シェア向上と商品展開の強化、販売地域やチャネルの拡大に積極的に取り組みました。売上面では、１０月の大型ハリケーンによる影響はあったものの、主力アイテムのブラジャーが総じて順調に推移したことや、インターネット販売、カナダ事業も好調に推移したことにより前年同期を上回りました。また、利益面では売上の増加に伴い、営業利益は前年同期を上回りました。なお、当期における米ドルの為替換算レートは７９円（前年同期７８円）となっております。

中国事業につきましては、商品力の強化と店頭販売員の定着率の改善に取り組みました。売上につきましては、経済成長の減速感や、９月の反日デモの影響などにより成長は鈍化したものの、販売力の向上や店舗数の拡大などにより、前年同期を上回りました。利益面では原価低減による成果は見られたものの、人件費の増加や反日デモの影響もあり、営業損失となりました。なお、当期における中国元の為替換算レートは１２円（前年同期１２円）となっております。

●売上高	１６９億５１百万円	（前年同期比	７．０%増）
●営業利益	１２億６０百万円	（前年同期比	１０．９%減）

ｃ．ピーチ・ジョン事業

株式会社ピーチ・ジョンにつきましては、主力の通販カタログは、別冊カタログの送付など受注機会の増加を図りましたが、インナーウェアが昨年度のＴＶＣＭによる売上拡大の反動を受けたことや、アウターウェアや雑貨が苦戦したこともあり、売上は前年同期を下回りました。国内直営店は、店舗数は増加したものの、売れ筋商品の欠品などにより、低調に推移しました。また、海外直営店につきましては、中国では店舗数の増加により売上は前年同期を上回りましたが、香港の直営店は苦戦しました。これらの結果、ピーチ・ジョン事業全体の売上は前年同期を下回りました。利益面では原価低減や経費削減など効率化を図りましたが、売上の減少により、ピーチ・ジョン事業全体では営業利益は前年同期を下回りました。

●売上高	９２億６１百万円	（前年同期比	１２．５%減）
●営業利益	３億８０百万円	（前年同期比	５４．４%減）

ｄ．その他

株式会社ルシアンにつきましては、主力のインナーウェアを展開するインナー事業部は、大手得意先への納品が低調に推移したことや、アウターウェアを展開するアパレル事業部において、不採算商材の取扱いを終了したことが影響し、ルシアン全体の売上は前年同期を下回りました。利益面については、アパレル事業の収益性が改善したことや前年発生した厚生年金基金脱退費用がなくなったことに加え、経費削減が奏功し、営業利益は前年同期を上回りました。

マネキンの製造販売やレンタル、商業施設の設計や施工を行う株式会社七彩につきましては、物販事業やレンタル事業が、取引先の投資抑制や百貨店閉店の影響で苦戦したものの、工事事業が好調に推移したことにより、売上は前年同期を上回りました。利益面では、経費削減などが奏功し営業利益は前年同期を上回りました。

Ｅｖｅｄｅｎ社につきましては、欧州地域の景気低迷や為替の影響などにより、売上は当初計画を下回りました。また、利益面については、売上の減少などにより営業利益は当初計画を下回りました。

●売上高	１９２億　９百万円	（前年同期比	２４．０%増）
●営業利益	９億５５百万円	（前年同期比	７０９．３%増）

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、株主資本等の状況

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、Ｅｖｅｄｅｎ社の取得に伴うのれんの増加などにより、前連結会計年度末に比して１６４億３９百万円増加し、２，３７５億３７百万円となりました。

負債の部は、短期借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比して１２９億１６百万円増加し、６０５億８６百万円となりました。

株主資本は、利益剰余金や未実現有価証券評価損益の増加などにより、前連結会計年度末に比して３２億１６百万円増加し、１，７４７億１２百万円となりました。

以上の結果により、当第３四半期連結会計期間末における株主資本比率は、前連結会計年度末に比して４．０%減少し、７３．６%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第３四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比して６３億３９百万円減少し、２３６億４６百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益７２億３３百万円に減価償却費や繰延税金などによる調整を加えた金額に対して、資産及び負債の増減などによる調整を行った結果、１１４億２３百万円の収入（前年同期に比し３億１４百万円の収入減）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却及び償還収入などがあったものの、新規子会社の取得（取得した現金との純額）などにより、２３１億７１百万円の支出（前年同期に比し１８６億９７百万円の支出増）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払があったものの、短期借入金の増加などにより、５９億３０百万円の収入（前年同期に比し７８億３１百万円の収入増）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想数値につきましては、平成２４年５月１５日発表時の業績予想からの変更はありません。

国内事業におきましては、引き続き「からだのエイジング」を軸とした商品展開と、ボリュームゾーンの強化により、国内インナーウェア市場におけるシェアアップを図ります。また、今後も成長が期待できる小売事業やウエルネス事業、インターネット事業などについても積極的な拡大を図るとともに、子会社も含めて当社グループ全体の総合力を発揮したサプライチェーンマネジメントの再構築に取り組みます。

海外事業におきましては、米国や中国をはじめとして、事業環境の変化に対応しつつ売上拡大と収益性の改善を進めていきます。また、Ｅｖｅｄｅｎ社を活用した欧州市場における事業基盤の強化と売上拡大を図ります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、平成２４年４月１０日に、Ｅｖｅｄｅｎ社の発行済株式の全株式を取得し、完全子会社といたしました。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更

（子会社の決算期変更）

前連結会計年度より、一部の連結子会社について、従来の決算日から当社の決算日である３月３１日に変更しております。これに伴い、平成２４年３月期第３四半期の四半期連結損益計算書、四半期連結包括損益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、販売の状況を遡及的に調整しております。

３．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

科　　目	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)	増減金額
(資産の部)	百万円	百万円	百万円
Ⅰ．流動資産			
現金及び現金同等物	29,985	23,646	△ 6,339
定期預金	733	1,570	837
有価証券	5,179	4,715	△ 464
売掛債権	22,725	22,497	△ 228
返品調整引当金及び貸倒引当金	△ 1,460	△ 2,277	△ 817
たな卸資産	32,847	35,792	2,945
繰延税金資産	4,234	4,075	△ 159
その他の流動資産	3,052	4,130	1,078
流動資産合計	97,295	94,148	△ 3,147
Ⅱ．有形固定資産			
土地	21,783	21,899	116
建物及び構築物	60,077	60,948	871
機械装置及び工具器具備品等	14,039	14,507	468
建設仮勘定	22	67	45
	95,921	97,421	1,500
減価償却累計額	△ 46,843	△ 48,152	△ 1,309
有形固定資産合計	49,078	49,269	191
Ⅲ．その他の資産			
関連会社投資	14,599	15,791	1,192
投資	34,064	37,884	3,820
のれん	10,367	20,248	9,881
その他の無形固定資産	9,541	13,996	4,455
繰延税金資産	597	520	△ 77
その他	5,557	5,681	124
その他の資産合計	74,725	94,120	19,395
資産合計	221,098	237,537	16,439

科　　目	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)	増減金額
(負債の部)	百万円	百万円	百万円
Ⅰ. 流動負債			
短期借入金	5,780	16,665	10,885
買掛債務			
支払手形	1,429	1,435	6
買掛金	10,737	10,677	△ 60
未払金	6,948	4,457	△ 2,491
	19,114	16,569	△ 2,545
未払給料及び賞与	6,411	4,994	△ 1,417
未払税金	1,747	3,062	1,315
その他の流動負債	2,555	5,400	2,845
流動負債合計	35,607	46,690	11,083
Ⅱ. 固定負債			
退職給付引当金	2,817	1,984	△ 833
繰延税金負債	7,085	8,671	1,586
その他の固定負債	2,161	3,241	1,080
固定負債合計	12,063	13,896	1,833
負債合計	47,670	60,586	12,916
(資本の部)			
Ⅰ. 資本金	13,260	13,260	―
Ⅱ. 資本剰余金	29,447	29,484	37
Ⅲ. 利益剰余金	141,370	144,492	3,122
Ⅳ. その他の包括損益累計額			
為替換算調整勘定	△ 10,916	△ 11,690	△ 774
未実現有価証券評価損益	4,197	4,696	499
年金債務調整勘定	△ 2,976	△ 2,640	336
Ⅴ. 自己株式	△ 2,886	△ 2,890	△ 4
株主資本合計	171,496	174,712	3,216
Ⅵ. 非支配持分	1,932	2,239	307
資本合計	173,428	176,951	3,523
負債及び資本合計	221,098	237,537	16,439

(2) 四半期連結損益計算書

科　　目	前第３四半期連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年12月31日)		当第３四半期連結累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日)		増減金額
	百万円	%	百万円	%	百万円
Ⅰ. 売上高	132,057	100.0	135,547	100.0	3,490
Ⅱ. 営業費用					
売上原価	61,925	46.9	63,111	46.6	1,186
販売費及び一般管理費	58,463	44.3	60,904	44.9	2,441
営業費用合計	120,388	91.2	124,015	91.5	3,627
営業利益	11,669	8.8	11,532	8.5	△ 137
Ⅲ. その他の収益・費用(△)					
受取利息	76		66		△ 10
支払利息	△ 73		△ 132		△ 59
受取配当金	703		742		39
有価証券・投資有価証券売却及び交換損益(純額)	23		26		3
有価証券・投資有価証券評価損益(純額)	△ 868		△ 354		514
その他の損益(純額)	△ 235		△ 278		△ 43
その他の収益・費用合計	△ 374	△ 0.3	70	0.0	444
税引前四半期純利益	11,295	8.5	11,602	8.5	307
法人税等	5,011	3.8	5,174	3.8	163
持分法による投資損益及び非支配持分帰属損益調整前四半期純利益	6,284	4.7	6,428	4.7	144
持分法による投資損益	1,003	0.8	805	0.6	△ 198
四半期純利益	7,287	5.5	7,233	5.3	△ 54
非支配持分帰属損益	△ 92	△ 0.1	△ 167	△ 0.1	△ 75
当社株主に帰属する四半期純利益	7,195	5.4	7,066	5.2	△ 129

(3) 四半期連結包括損益計算書

科　　目	前第３四半期連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日)	増減金額
	百万円	百万円	百万円
Ⅰ. 四半期純利益	7,287	7,233	△ 54
Ⅱ. その他の包括損益 －税効果調整後			
為替換算調整勘定	△ 2,341	△ 770	1,571
未実現有価証券評価損益	△ 662	503	1,165
年金債務調整勘定	227	336	109
その他の包括損益 合計	△ 2,776	69	2,845
四半期包括損益	4,511	7,302	2,791
非支配持分帰属四半期包括損益	△ 47	△ 175	△ 128
当社株主に帰属する四半期包括損益	4,464	7,127	2,663

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科　　目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日)
	百万円	百万円
Ⅰ. 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 四半期純利益	7,287	7,233
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
(1)減価償却費	3,480	3,509
(2)返品調整引当金及び貸倒引当金	435	717
(3)繰延税金	1,190	46
(4)固定資産除売却損益	45	29
(5)有価証券・投資有価証券売却及び交換損益	△ 23	△ 26
(6)有価証券・投資有価証券評価損益	868	354
(7)持分法による投資損益(受取配当金控除後)	△ 442	△ 235
(8)資産及び負債の増減		
売掛債権の減少(△増加)	△ 172	2,256
たな卸資産の減少(△増加)	△ 624	230
その他の流動資産等の増加	△ 878	△ 470
買掛債務の減少	△ 760	△ 3,309
退職給付引当金の減少	△ 496	△ 552
その他の負債等の増加	1,433	1,156
(9)その他	394	485
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,737	11,423
Ⅱ. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 定期預金の増加額	△ 108	△ 1,170
2. 定期預金の減少額	459	410
3. 有価証券の売却及び償還収入	2,874	1,025
4. 有価証券の取得	△ 4,839	△ 475
5. 有形固定資産の売却収入	223	35
6. 有形固定資産の取得	△ 2,021	△ 1,656
7. 無形固定資産の取得	△ 495	△ 579
8. 投資の売却収入	21	95
9. 投資の取得	△ 606	△ 3,721
10. 新規子会社の取得(取得した現金との純額)	―	△ 16,906
11. その他	18	△ 229
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,474	△ 23,171
Ⅲ. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の純増加額	514	10,722
2. 長期債務による調達	500	2,037
3. 長期債務の返済	△ 50	△ 2,808
4. 自己株式の取得	△ 13	△ 8
5. 自己株式の売却	5	0
6. 当社株主への配当金支払額	△ 2,817	△ 3,944
7. 非支配持分への配当金支払額	△ 47	△ 69
8. その他	7	―
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,901	5,930
Ⅳ. 為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 427	△ 521
Ⅴ. 現金及び現金同等物の増減額	4,935	△ 6,339
Ⅵ. 現金及び現金同等物の期首残高	26,316	29,985
Ⅶ. 現金及び現金同等物の四半期末残高	31,251	23,646

補足情報

現金支払額		
利息	69	121
法人税等	3,541	3,827
現金支出を伴わない投資活動		
株式交換による投資有価証券の取得額	126	―
固定資産の取得価額	―	279

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

① オペレーティング・セグメント情報

前第３四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日） （単位：百万円）

	ﾜｺｰﾙ事業（国内）	ﾜｺｰﾙ事業（海外）	ﾋﾟｰﾁ･ｼﾞｮﾝ事業	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	90,139	15,836	10,586	15,496	132,057	―	132,057
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,245	4,799	147	4,182	11,373	△ 11,373	―
計	92,384	20,635	10,733	19,678	143,430	△ 11,373	132,057
営業利益	9,304	1,414	833	118	11,669	―	11,669

当第３四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日） （単位：百万円）

	ﾜｺｰﾙ事業（国内）	ﾜｺｰﾙ事業（海外）	ﾋﾟｰﾁ･ｼﾞｮﾝ事業	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	90,126	16,951	9,261	19,209	135,547	―	135,547
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,800	5,703	149	4,035	11,687	△ 11,687	―
計	91,926	22,654	9,410	23,244	147,234	△ 11,687	135,547
営業利益	8,937	1,260	380	955	11,532	―	11,532

（注） １．各事業の主な製品

ワコール事業（国内） ･･･ ｲﾝﾅｰｳｪｱ（ﾌｧﾝﾃﾞｰｼｮﾝ・ﾗﾝｼﾞｪﾘｰ・ﾅｲﾄｳｪｱ・ﾘﾄﾙｲﾝﾅｰ）、ｱｳﾀｰｳｪｱ、ｽﾎﾟｰﾂｳｪｱ、ﾚｯｸﾞﾆｯﾄ他

ワコール事業（海外） ･･･ ｲﾝﾅｰｳｪｱ（ﾌｧﾝﾃﾞｰｼｮﾝ・ﾗﾝｼﾞｪﾘｰ・ﾅｲﾄｳｪｱ・ﾘﾄﾙｲﾝﾅｰ）、ｱｳﾀｰｳｪｱ、ｽﾎﾟｰﾂｳｪｱ、ﾚｯｸﾞﾆｯﾄ他

ピーチ・ジョン事業 ･･･ ｲﾝﾅｰｳｪｱ（ﾌｧﾝﾃﾞｰｼｮﾝ・ﾗﾝｼﾞｪﾘｰ・ﾅｲﾄｳｪｱ・ﾘﾄﾙｲﾝﾅｰ）、ｱｳﾀｰｳｪｱ、その他繊維関連商品他

その他 ･･･ ｲﾝﾅｰｳｪｱ（ﾌｧﾝﾃﾞｰｼｮﾝ・ﾗﾝｼﾞｪﾘｰ・ﾅｲﾄｳｪｱ・ﾘﾄﾙｲﾝﾅｰ）、ｱｳﾀｰｳｪｱ、ｽﾎﾟｰﾂｳｪｱ、その他繊維関連商品、ﾏﾈｷﾝ人形、店舗設計・施工他

２．オペレーティング・セグメント別資産関連情報

当第１四半期連結会計期間において、Ｅｖｅｄｅｎ Ｇｒｏｕｐ Ｌｉｍｉｔｅｄとその子会社を連結子会社化したことなどにより、その他セグメントの資産が前連結会計年度末に比して２０，８９３百万円増加しております。その結果、その他セグメントの資産は当第３四半期連結会計期間末において４１，４５９百万円となっております。

② 地域別情報

前第３四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日） （単位：百万円）

	日本	アジア	欧米	連結
外部顧客に対する売上高	115,623	7,704	8,730	132,057
構成比	87.6%	5.8%	6.6%	100.0%
営業利益	10,333	403	933	11,669

当第３四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日） （単位：百万円）

	日本	アジア オセアニア	欧米	連結
外部顧客に対する売上高	112,916	9,360	13,271	135,547
構成比	83.3%	6.9%	9.8%	100.0%
営業利益	10,192	362	978	11,532

（注） １．国又は地域の区分の方法は地理的近接度によっております。
２．本邦以外の区分に属する主な国又は地域
アジア･オセアニア：東アジア、東南アジア及び西アジア諸国、オーストラリア
欧　米：北米及びヨーロッパ諸国
３．売上高は連結会社を所在地別に分類したものであります。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 販売の状況

製品の種類		前第３四半期 自 平成23年 4月 1日 至 平成23年12月31日		当第３四半期 自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日		増　減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
インナーウェア	ファンデーション・ランジェリー	95,478	72.3	100,047	73.8	4,569	4.8
	ナイトウェア	7,466	5.7	7,410	5.5	△ 56	△ 0.8
	リトルインナー	1,297	1.0	1,245	0.9	△ 52	△ 4.0
	計	104,241	79.0	108,702	80.2	4,461	4.3
アウターウェア・スポーツウェア等		13,065	9.9	12,654	9.3	△ 411	△ 3.1
レッグニット		1,337	1.0	1,265	0.9	△ 72	△ 5.4
その他繊維製品及び関連製品		6,245	4.7	5,685	4.2	△ 560	△ 9.0
その他		7,169	5.4	7,241	5.4	72	1.0
合　計		132,057	100.0	135,547	100.0	3,490	2.6